これまでの施策・取組状況 (暫定版)

出雲市観光基本計画(H21～H30年度)の概要

1. 出雲市観光交流の特徴と課題

(2) 4つの課題

滞在力

出雲大社+αとしてのブランドイメージの確立と特色あるイベントや食事や街中散策を楽しめる滞在空間の充実

周遊力

各地域の観光資源の連携と魅力向上、道路や標識などの基盤整備をはじめ地域内交通の充実や情報提供の充実

情報発信力

伝えたい対象に応じた確かな情報伝達の方法手段の選択と適宜的確な情報発信

事業推進力

旅館等受け入れ団体、市民等のもてなしの努力と観光施策効果の把握と情報共有

2. 観光交流の目標

観光交流人口 1,000万人の実現

歴史・文化のシンボル空間として出雲大社前町の整備・活性化

歴史・文化資源と豊かな自然資源、食料、芸術文化、スポーツ等を活用した観光回廊の整備

出雲ブランドの全国発信

本市は、住んでいる人からも、訪れた人からも喜ばれ愛される観光地を目指します。

3. 観光交流のテーマ

『神話の夢舞台・出雲』
世界を結ぶご縁都市、ご縁を大切に作る出雲
～神話と歴史・文化の地から本物の豊かさを提供～

出雲市観光のテーマ:神話の夢舞台「世界を結ぶご縁都市」
「ご縁を大切に作る出雲」を具現化するために、次の4つの基本方針と10の施策を設定します。

出雲市観光基本計画 施策の体系

4つの基本方針

1 神話の舞台のご縁づくり

1 滞在力
拠点性のある観光地づくり

2 出雲路をめぐるご縁づくり

2 周遊力
テーマ性のある観光地づくり

3 世界に発信するご縁づくり

3 情報発信力
出雲ブランドを発信する観光地づくり

4 明日につなげるご縁づくり

4 事業推進力
おもてなしのある観光地づくり

10の施策

(1) 出雲大社を中心とする滞在拠点の整備

(2) エリアごとの滞在拠点の整備

(3) 滞在促進メニューの開発

(4) ストーリー性のある周遊ルートの創出

(5) 交通ネットワークの充実

(6) 広域観光の推進

(7) 出雲ブランドの確立

(8) 情報編集・発信の充実

(9) 事業評価・検証・推進体制の確立

(10) ホスピタリティ(おもてなしの心)の向上

(基本方針1)滞在力・拠点性のある観光地づくり①

(1) 出雲大社を中心とする滞在拠点の整備

a) 出雲大社門前町まちあるき空間の整備 b) 出雲阿國座(仮称)の整備 c) 道の駅大社ご縁広場の整備

(2) エリアごとの滞在拠点の整備

a) 海のレジャー空間の整備 b) 歴史・文化の探求空間の整備 c) 水辺のレジャー空間の整備
d) 森林・里山の散策空間の整備 e) 街のにぎわい空間の整備

【H21年度以降の主な取組・出来事】

出雲大社を中心とする滞在拠点整備

H21(2009) 神門通り交通広場供用開始
H23(2011) 神門通り地区街なみ整備助成事業開始
H24(2012) 神門通りおもてなしステーション開所
H24(2012) 神門通りポケットパーク「縁結びスクエア」整備
H31(2019) 道の駅大社ご縁広場に出雲物産館(物販、飲食・足湯施設)オープン ※
R2 (2020) 旧大社駅舎本屋保存修理工事開始(H16国重要文化財指定)

各エリアの拠点・ハード整備

H22(2010) 出雲弥生の森博物館オープン
H22(2010) わかあゆの里キャンプ場の整備
H22(2010) 十六島風車公園の整備
H23(2011) 飯の原農村公園 吉栗の郷オープン
H23(2011) トキの分散飼育開始(R1一般公開開始、R4放鳥候補地に選定)
H24(2012) 地域が誇る観光スポット認定事業開始
H26(2014) 宿泊機能強化対策事業補助金の開始
H31(2019) 日御碕ビジターセンター開所
H31(2019) 日御碕地区国立公園利用拠点計画策定(上質化事業着手)
R5 (2023) 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業(~R6)
R6 (2024) 史跡田儀櫻井家たたら製鉄遺跡 越堂たたら跡ガイダンス施設オープン

※民間事業者による取組

(基本方針1)滞在力・拠点性のある観光地づくり②

(3) 滞在促進メニューの開発

a) 食の魅力づくり b) 朝と夜の魅力づくり c) 体験プログラムと健康促進メニューづくり d) 宿泊魅力の向上

【H21年度以降の主な取組・出来事】

食や朝夜の魅力・ 体験

- H24(2012) 観光おもてなし誘客事業補助金制度開始
- H26(2016) 出雲大社早朝参拝(現:出雲大社朝参り)プログラム開始
- H27(2015) 出雲の地酒祭り(~H31)
- H29(2017) 出雲そば旅開始
- H29(2017) 日本遺産「日が沈む聖地出雲」認定(R5認定継続)(R1出雲神楽定期公演開始)
- H29(2017) 島根半島・宍道湖中海ジオパーク認定(R3認定継続)(講座、ガイド等)
- H30(2018) 国立公園満喫プロジェクト島根半島西部協議会発足(体験コンテンツ、ガイド等)
- H30(2018) みさきナイトフェスタ開催(~R4)
- H30(2018) 水鳥の観察ツアープログラム開始
- H30(2018) 出雲観光協会HPで夕日指数情報公開
- H31(2019) 日御碕灯台ライトアップ開始
- R2 (2020) 冬の出雲グルメキャンペーン開始
- R2 (2020) 稲佐の浜 サンセットヨガ・朝ヨガプログラム(~R4)
- R4 (2022) オープントップバス サンセットいずも号運行(~R5)
- R5 (2023) 出雲遊覧就航(大社湾沿岸) ※
- R5 (2023) 「365日楽しめる出雲」創出事業による体験コンテンツ造成開始

(基本方針2)周遊力・テーマ性のある観光地づくり①

(4) ストーリー性のある周遊ルートの創出

a) 神話・縁結びルートの設定 b) 歴史・文化ルートの設定 c) 海の風景(夕日のスポット)ルートの設定 d) 農山村風景ルートの設定 e) 多様なテーマによる周遊魅力の創出 モデルコース案(隣接市町村含む広域コースあり)

(5) 交通ネットワークの充実

a) 公共交通による利便性の高い周遊機能の整備 b) 自動車旅行環境の整備

【H21年度以降の主な取組・出来事】

ストーリー性 周遊ルート創出

H22(2010) 古代出雲浪漫バス 運行
H23(2011) 神在月マップ作成開始(H19神在月文化振興条例制定し文化・スポーツ事業を振興)
H28(2016) 出雲の國 パワースポットバス 運行
H29(2017) 出雲日御碕夕日鑑賞バス 運行
H29(2017) 「日が沈む聖地出雲」公式HP上でモデルコース公開
H31(2019) 出雲観光協会HP上のモデルコース等強化
R2 (2020) 出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」運行開始・R5～出雲周遊バス「しんわ号」運行開始

交通充実

H21(2009) 山陰道 斐川IC～出雲IC開通
H23(2011) レンタサイクル(市駅、平田、佐田、大社)開始
H27(2015) FDA名古屋(小牧)線が就航
H30(2018) COMS(超小型電気自動車)・ウイングレット実証事業
R3 (2021) グリーンスローモビリティ実証実験(R5も実施)
R4 (2022) 出雲市地域公共交通計画策定
R5 (2023) 生活バスを含む市内バスダイヤをグーグルマップの経路検索等に表示可能に
R5 (2023) 中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議設立
R6 (2024) FDA名古屋(中部)線が就航
R6 (2024) インバウンド向け広島～出雲市駅間の高速バス割引の実施(予定)

(基本方針2)周遊力・テーマ性のある観光地づくり②

(6) 広域観光の推進

a) 広域観光圏の整備 b) 外国人観光客の誘致への対応

【H21年度以降の主な取組・出来事】

広域連携 広域観光の推進

- <H19(2007) 出雲の國・斐伊川サミット設立(出雲市・雲南市・飯南町・奥出雲町の連携)>
- H27(2015) 山陰いいものマルシェ実行委員会設立(圏域市長会、経済協議会、JR西日本、山陰中央新報社)。ジェットロ松江、ジェットロ鳥取が加入
- H28(2016) 山陰インバウンド機構設立(H29一社化・DMO登録) ※
- R1 (2019) (一社)中海・宍道湖・大山圏域観光局がDMO登録

〔島根県・島根県観光連盟によるプロモーション〕

- H22(2010) 神々の国しまねプロジェクト(～H24)
- H25(2013) ご縁の国しまねプロジェクト(～H30)
- R1 (2019) 美肌県しまね プロモーション(～R4)
- R5 (2023) ご縁も、美肌も、しまねから プロモーション

インバウンド誘客

- H26(2014) 出雲市訪日団体旅行誘客促進事業補助金制度開始
- H29(2017) 出雲市インバウンド推進室新設
- H29(2017) 海外デジタル広告開始
- H29(2017) 外国人観光客動態調査開始
- H30(2018) フランス人インバウンドスタッフ採用開始
- H30(2018) インバウンド向け多言語サイトの開始
- R1 (2019) 英語版のSNS開始(R2:仏語、R3:繁体字を開始)
- R5 (2023) 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業(11地域)に採択 ※
- R5 (2023) フランス市場マーケティング業務(現地旅行会社・メディア連携)開始
- R5 (2023) 観光庁「観光再始動事業」実施(出雲インバウンド事業推進協議会と共催)

※民間事業者による取組

(基本方針3)情報発信力・出雲ブランドを発信する観光地づくり①

(7) 出雲ブランドの確立

- a) 食のブランド開発 b) 神話ブランドの開発 c) 温泉ブランドの開発
- d) 出雲全体での地域ブランド化の推進

【H21年度以降の主な取組・出来事】

ブランド化

- <H17(2005) 風景街道「神仏の通ひ路」登録>
- <H19(2007) 出雲ぜんざいの日(10月31日)を日本記念日協会に登録 ※>
- <H20(2008) 「出雲駅伝」が大会正式略称に(20回記念大会)>
- H22(2010) 「出雲の真のブランド化」推進に着手(「大好き☆出雲！」を旗印に市民の愛着や誇りを醸成)
- H24(2012) 出雲ブランド商品認定(第1回)
- H24(2012) 古事記編纂1300年 神話博
- H25(2013) 竹内まりやさん 歌「愛しきわが出雲」をプロデュース
- H26(2014) 出雲市地酒で乾杯条例制定
- H27(2015) 出雲食戦略会議設立(出雲という名のつく食の県外PR)
- H27(2015) 「おいしい出雲」認定制度
- H27(2015) 花のまち出雲連絡協議会発足
- H31(2019) 「出雲湯の川温泉」温泉総選挙参加、温泉ガイドブック発行
- R2 (2020) 「出雲の日」(1月26日)制定
- R2 (2020) のどぐる感謝の日(9月6日)制定 ※
- R2 (2020) 日本博in出雲(~R3)(神話のAR作成等)
- R4 (2022) 「出雲そば」が文化庁「100年フード」に認定
- R4 (2022) 出雲そばの日(2月11日)制定 ※

(基本方針3)情報発信力・出雲ブランドを発信する観光地づくり②

(8) 情報編集・発信の充実

a) 観光情報編集体制づくり b) イベントによる誘客促進 c) 情報の発信、誘致・宣伝活動の充実

【H21年度以降の主な取組・出来事】

情報発信

H22(2010) 出雲観光協会Twitter(現・X)開設
H24(2012) 出雲観光協会Facebook開設
H29(2017) 海外デジタル広告開始(再掲)
H29(2017) 出雲観光協会Instagram開設
H30(2018) インバウンド向け多言語サイトの開始(再掲)
H31(2019) 国内デジタル広告開始
H31(2019) 出雲観光協会HPリニューアル
R5 (2023) Instagram「Izumo365」アカウント運用開始

イベント・ キャンペーン

<H18(2006) 出雲神話まつり第1回開催>
<H19(2007) 神在月文化振興月間開始>
H25(2013) 出雲国風土記 高層神殿追体験イベント
H25(2013) 東京ディズニーリゾート®スペシャルパレード
H29(2017) 出雲そば旅開始(再掲)
H30(2018) 日御碕神社 日沉宮拝殿コンサート開催
R2 (2020) 冬の出雲グルメキャンペーン開始(再掲)
R2 (2020) 出雲の日・出雲ウィークイベント開始
R2 (2020) 日本博in出雲(~R3)(再掲)

(基本方針4)事業推進力・おもてなしのある観光地づくり①

(9) 事業評価・検証・推進体制の確立

- a) 観光基礎調査の実施 b) 観光推進のためのネットワークづくり
- c) センター機能を持った観光推進組織の創出

【H21年度以降の主な取組・出来事】

観光基礎調査

H29(2017) 出雲市外国人観光客観光動態調査の開始
H30(2018) 観光動態調査の開始(出雲市独自調査分)

観光協会の動き

<H17(2005)「出雲観光協会」設立(9.1旧2市4町観光協会)>
<H17(2005)「神話の国 縁結び観光協会」(松江市・出雲市・安来市・島根県等)設立>
H26(2014) 出雲観光協会組織強化・法人化検討委員会設置・アンケート実施
H27(2015) 出雲観光協会の一般社団法人化
H27(2015) 出雲観光協会が地域限定旅行業免許取得
R2 (2020) 出雲観光協会事務局での観光地域づくりプロデューサー受入
R3 (2021) 神話の国縁結び観光協会解散(島根県観光連盟特別会計へ引継ぎ)

条例・市の組織等

<H17(2005) 21世紀出雲神話観光大国の建設促進条例制定>
<H19(2007) 21世紀出雲「神在月」文化振興条例制定>
<H20(2008) しまね観光立県条例制定>
H21(2009) 旧 出雲市観光基本計画の策定
H26(2014) 出雲市地酒で乾杯条例制定
H29(2017) 出雲市インバウンド推進室新設
R5 (2023) 出雲市観光交流部・インバウンド推進課新設、
出雲市新たな観光戦略庁内推進本部設置

(基本方針4)事業推進力・おもてなしのある観光地づくり②

(10) ホスピタリティ(おもてなしの心)の向上

a) 出雲学講座・学習、出雲まちづくり講座の実施 b) 出雲神話伝承・古代出雲ガイド、セールスパースン(セールス人材)の充実・育成 c) 観光関連事業者の接客力の向上

【H21年度以降の主な取組・出来事】

講座・ガイド育成

H21(2009) 築地松案内人(ボランティアガイド) 開始
H23(2011) 出雲大社かたりベガイドの会 発足
H24(2012) 出雲大社英語ボランティアガイド (GoEn)発足 ※
H24(2012) 田儀櫻井家たたら製鉄遺跡保存会 発足 ※
H24(2012) 立久恵峡観光ボランティアガイドの会 発足 ※
H25(2013) 須佐語り部の会 発足 ※
H29(2017) 出雲市日本遺産ガイド養成講座 開始
R2 (2020) 出雲国ジオガイドの会 発足
R2 (2020) うさぎ号ガイド養成開始
R5 (2023) 英語ガイド講座開催・ネットワーク化着手

観光人材育成・充実

H24(2012) 出雲インバウンド事業推進協議会設立 ※
H25(2013) 神門通りおもてなし協同組合設立 ※
R2 (2020) 出雲観光協会事務局での観光地域づくりプロデューサー受入(再掲)

接客力向上

H31(2019) 観光案内所 外国人観光案内力向上研修
R5 (2023) JALふるさと応援隊によるマナー講演開催
R5 (2023) 外国人観光客おもてなし出前講座(国際交流員が講師) 開始